|  |  |
| --- | --- |
| 令和3年度（2021年度）用 | 小学校社会科用 |

|  |
| --- |
| 「新しい社会」  **知識の構造図**  **【４年】** |

令和2年（2020年）2月14日版

東京書籍

□　知識の構造図　県の広がり

宮城県には，特色ある地形とそれらを生かしたさまざまな産業がある。また，主な都市は平地を中心に分布し，それらを結ぶように交通が広がっている。

⑧

中心概念 まとめる

（概念的知識）

宮城県には、新幹線や高速道路、空港や港が多くあり、交通が発達している。

⑥

宮城県の県庁所在地は仙台市である。また、松島町や石巻市など多くの市町村がある。

⑤

・県庁所在地

・市　・町　・村

宮城県の北東部にはリアス海岸があり、仙台湾に面している地域には平地が広がる。また、西部には山地がつらなる。

③

・地形　・平野

・山　　・島

・半島　・川

宮城県は、東北地方の中心に位置し、東は太平洋に面している。西は奥羽山脈に面している。

①

宮城県の東側の低い土地には、市街地や田が広がっていて、西側の山地には森林が多く広がっている。

④

・土地利用

・市街地　・田

・畑　・かじゅ園

・牧場　・森林

宮城県では、各地域の自然条件に合わせたさまざまな産業がある。また、伝統的な産業も多い。

⑦

社会的事象

（具体的知識）

・産業　・農業

・水産業　・工業

・商業

・宮城県

・東北地方

・太平洋

・交通　・道路

・鉄道　・空港

・港

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　　つかむ　　　 調べる

□　知識の構造図　水はどこから

飲料水を供給するための事業は，安全で安定的に供給する仕組みがつくられ，計画的に改善が進められており，地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っている。

⑩

中心概念 　　まとめる

（概念的知識）

川の上流にあるダムは水を蓄えるとともに、川の水量に応じて計画的に放水したり、発電したりする役割がある。　　　　　　　　　　　　⑦

・ダム

・水力発電

浄水場では、安全できれいな水をつくるために、いろいろな工夫をしている。また、水道事業は現在にいたるまで計画的に改善が進められてきている。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　⑤⑥

・水質けんさ

・水道法

・水道のれきし

浄水場には、川の水をきれいにする仕組みがあり、そこで働く人々は、さまざまな工夫をしながら、市民が安心して飲める飲料水を供給している。

③④

・じょう水場

森はダムのように雨水を蓄え、豊かで美しい水をつくり出している。市の水道局や川の上流の村役場などは協力しながら水源の森を守る取り組みを行っている。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　⑧

・水げんの森

・「緑のダム」

・森林セラピー

学校や家庭で使われた水は、下水処理場できれいにされて川に流される。水は循環しており、再利用するなど大切に使われている。

⑨

・水のじゅんかん

・下水しょり場

・水の再利用

水は限りある資源であり、使い続けていくために、自分たちにできることを考えることが大切である。

⑪

・ＥＳＤ

・節水

・エコツアー

水は森やダムから川に流れ、浄水場から水道管を通って学校や家庭へ送られている。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　②

・水の通り道

・水道管

・水道メーター

水は、生活や産業のいろいろな場面に使われる大切な資源であり、市の人口の増加とともに、給水量も増えている。

　　　　　　　　　　　　①

・しげん

・市の給水量の変化

・市の人口の変化

社会的事象

（具体的知識）

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　　　つかむ　　　　　　　 調べる　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 いかす

□　知識の構造図　ごみのしょりと利用

ごみを処理するためのさまざまな取り組みは，衛生的な処理や資源の有効利用ができるように進められ，地域の人々の生活環境の維持と向上に役立っている。

⑪

中心概念 　　まとめる

（概念的知識）

ごみを燃やしたときに出る灰や処理熱は、適切に処理されたり、有効に利用されたりしている。

⑤⑥

・しょぶん場

・エコスラグ

・熱の利用

資源物や粗大ごみは再利用され、資源の節約に役立っている。

⑦⑧

・リサイクル

・そ大ごみ

清掃工場にはごみ処理の仕組みがあり、いろいろな機械や設備を使って、ごみを燃やしている。

③④

・せいそう工場

・コンピューター

ごみの処理についての問題を、市は県内外の人々の協力とともに計画的に解決しようとしている。

⑨

・３Ｒ

・ごみしょりがかかえる問題

家庭・学校・商店・地域の人々は、ごみ処理についてさまざまな工夫に取り組み、協力して住みよいくらしをつくろうと努力している。

⑩

・もったいない

ごみは、さまざまなきまりによって収集されている。

②

・しゅう集

ごみは、分別して出されている。

①

ごみを減らすために、自分たちにできることを考えることが大切である。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　⑫

・エコバッグ

社会的事象

（具体的知識）

・分別　・しげん物

・ごみ置き場

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　　　つかむ　　　　　　調べる　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　いかす

□　知識の構造図　地震からくらしを守る

地域の関係諸機関や人々は自然災害に対し，さまざまな協力をして対処してきた。また，今後想定される災害に対し，さまざまな備えをしている。

⑧

中心概念 　　まとめる

（概念的知識）

学校や通学路では、地震に備えて避難訓練をしたり、防災倉庫を設置したり、広域避難地域を定めたりしている。　　　　　　　　　　　　④

・防災倉庫

・ひなん訓練

家庭では、地震に備えて避難用のリュックや転倒防止などの準備をしたり、災害用伝言ダイヤルや避難場所を確認したりするなどの対策をしている。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　③

・災害用伝言ダイヤル　・転とう防止

・ひなん用のリュック

浜松市では、大地震による津波の発生に備えて、防潮堤を築いたり、ホームページやパンフレットを作成したり、避難場所と津波避難ビルの指定を行ったりしている。県や国ともすぐに連絡が取れるようにしている。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　⑤

・防災計画

・津波ひなんビル

・大きな災害時の連けい

大地震が起きると、建物の倒壊、津波などによって家屋・道路等に多くの被害が出るため、学校は避難所として活用される。

②

・くらしへの影響

・ひなん所

・そなえと協力

浜松市には、自主防災隊という災害時に住民同士が助け合って地域を守る組織がある。市では、この組織と協力して地域を守る活動を行っている。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　⑦

・自主防災組織

・市と住民の協力

静岡県や浜松市では、過去に大きな地震が発生しており、近年にも大地震の発生する確率がきわめて高い地域である。そのための対策や協力は欠かせない。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　①

・対さく

・災害によるひがい

・伊豆半島沖地震

浜松市では、大地震が起きたときに備えて、地域の人々も参加して避難行動計画を立て、地域の人々が協力して避難訓練に取り組んでいる。

⑥

・ハザードマップ

・ひなん行動計画

大地震発生後、避難所となる学校では、地域の人々や市役所の担当者と協力して、いろいろなことを想定して決めていかなくてはならない。さらに、自分がやるべきこと、みんなで協力してやること、市役所の力を借りることなど、役割分担して取り組むことが大切である。　　　　⑨

・自分たちにできること　・共助

・ひなん所シミュレーション

社会的事象

（具体的知識）

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　　　つかむ　　　　　　 調べる　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　いかす

□　知識の構造図　残したいもの 伝えたいもの

県内の文化財や年中行事は，地域の人々が受け継いできたものであり，それらには地域の発展など人々のさまざまな願いが込められている。

⑧

中心概念 まとめる

（概念的知識）

地域には、古くから残る建物等の文化財があり、働く人々や地域の人々がその保存に取り組んでいる。

②③

・文化ざい

・道後温泉本館

県内の各地域には、古くから伝わる文化財や年中行事がある。

①

地域には、古くから伝わる郷土芸能があり、歴史的経過により変化しつつ、地域の人々の誇りを支えてきた。

④⑤

・きょう土芸のう

・八ツ鹿おどり

地域に古くから残る文化財や祭り・芸能には、人々の思いが込められており、地域社会の一員としての自覚を持って保存・継承のために何ができるか考えることが重要である。　　　　　　　　　　　　　　　　⑨

地域には、人々が楽しみにしている祭りなどの年中行事があり、地域の人々の思いや願いを今に伝えるものであり、その保存に取り組んでいる人々の努力がある。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　⑥⑦

・祭り

・太鼓祭り

社会的事象

（具体的知識）

・受けつぐ

・伊予万歳

・古くから残る建物

・古くから伝わる芸のう

・昔から続く祭り

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　　つかむ　　　　　調べる　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　いかす

□　知識の構造図　谷に囲まれた台地に水を引く

さまざまな苦心や工夫を重ねて用水を開発した先人の働きにより，人々の生活の向上への願いが実現し，地域が発展してきた。

⑪⑫

中心概念 まとめる

（概念的知識）

布田保之助は、橋を丈夫なアーチ型の石橋にするとともに、水が漏れないように石の管を特別な漆喰でつなぐ仕組みを取り入れた　。　　　⑦

・石の管

・しっくい

布田保之助と石工たちは、丈夫な橋にするため、つくり方を工夫したり、熊本城の石垣の技術を取り入れたりした。

⑧

・石工

・橋本勘五郎

・熊本城の石垣の技術

布田保之助は、笹原川から水を取り入れ、白糸台地側に水を送ろうとした。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　③④

・用水

・笹原川

白糸台地に住んでいた人々は、深い谷に囲まれた地形の特徴から、水不足になやまされていた。水の安定確保が願いであった。

②

・台地

・水不足

・深い谷

布田保之助は、土地の高い白糸台地に水を送るために、水が落ちる力を利用すると共に、石でつくった管で水を送る仕組みを取り入れた。

⑤⑥

・等高線

・石でつくった管

・水が落ちる力

・水がふき上がるしくみ

山都町や熊本県の人々は、清掃活動でボランティアをしたり、昔の方法で修理したりすることで、通潤橋を未来に残していこうとしている。

⑩

・ボランティア

・熊本地震

・通潤橋の価値

通潤橋と用水路の建設によって、白糸台地には水田が広がり、人々の生活は向上した。

⑨

・水田

・飲み水

・ヘクタール

熊本県の白糸台地には、布田保之助を中心に石を組んでつくった通潤橋という橋がある。

①

・通潤橋

・布田保之助

・熊本県山都町

・白糸台地

社会的事象

（具体的知識）

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　　つかむ　　　調べる

□　知識の構造図　すずりをつくるまち・石巻市雄勝町

石巻市雄勝町は，伝統的な技術を生かしたすずりづくりがさかんで，人々がその伝統や技術を大切に守り，またそのよさを生かしたまちづくりに取り組んでいる。

⑦

中心概念 まとめる

（概念的知識）

雄勝町は、すずりの原料となる雄勝石が手に入りやすく、受け継がれた伝統的な技術を生かした分業によるすずりづくりが行われている。

②③

・原料

・工程

・分業

東日本大震災によって地域も雄勝すずりづくりも大きな被害を受けたが、人々が協力、努力して、伝統的な雄勝すずりを守る取り組みが行われている。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　④⑤

・伝統的なぎじゅつ

・東日本大震災

・ボランティア

雄勝町では、新しい伝統産業会館を建てたり、「マイすずりづくり」を開いたりするなどして、雄勝すずりを残し、伝える取り組みを行っている。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　⑥

・体験会

・復興

・伝統産業会館

石巻市雄勝町では、雄勝石を使ったすずりづくりが６００年以上前から続いている。

①

・伝統的な産業

・雄勝すずり

社会的事象

（具体的知識）

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　　 つかむ　　　　　調べる

□　知識の構造図　国際交流に取り組むまち・仙台市

仙台市は，市・団体・地域が協力して，多文化共生のまちづくりに取り組んでいる。

⑦

中心概念 まとめる

（概念的知識）

仙台市では、国際姉妹都市・友好都市との交流やスポーツイベントなどさまざまな交流活動を行っている。

②③

・国際交流

・国際姉妹都市・友好都市

・仙台国際ハーフマラソン

共にくらすまちづくりに向けて、地域住民同士も交流活動を行っている。

⑥

・共にくらす

・防災訓練

SenTIAでは、外国人支援だけでなく、留学生交流委員による共生の取り組みを行っている。

④⑤

・留学生

・SenTIA

・留学生交流委員

・共生

仙台市では、年々外国人住民が増えてきて、交流が行われている。

①

・外国人住民

・せんだい地球フェスタ

・交流

社会的事象

（具体的知識）

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　 つかむ　　　　　 調べる

□　知識の構造図　美しい景観を生かすまち・松島町

松島町は，日本三景の一つでもある美しい景観を守り，松島湾を生かしたまちづくりに取り組んでいる。

⑦

中心概念 まとめる

（概念的知識）

松島町では、新しい取り組みや国際交流員による活動などを行い、美しい景観を生かしたまちづくりを進め、外国にも発信している。

④⑤

・自然かんきょうを

　生かす

・国際交流員

松島町では、美しい景観を守るために条例をつくったり、松や湾の手入れをしたりするなどの活動を行っている。

②③

・日本三景

・景観条例

・都市景観大賞

松島町は、昔から美しい景観を楽しむ観光客が多く訪れたが、震災後、観光客が減っている。

①

自分たちの県には、伝統的な産業や国際交流の取り組み、自然景観（古いまちなみ）などを生かしたまちづくりに取り組む特色ある地域がある。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　❶

松島町では、景観を生かしたまちづくりを進めるため、「松島子ども英語ガイド」や松島高校に観光科を新設するなど、新しい取り組みを行っている。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　⑥

・松島子ども英語ガ

　イド

・観光科

社会的事象

（具体的知識）

・景観

・東日本大震災

・観光地

・特色ある地いき

・自分たちのまち

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　　 つかむ　　　　 調べる　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 いかす

□　知識の構造図　古いまちなみを生かすまち・登米市登米町

登米市登米町では，「みやぎの明治村」とよばれる伝統的な文化財やまちなみを守り，それらを生かしたまちづくりに取り組んでいる。

⑦

中心概念 まとめる

（概念的知識）

登米町では、古くからの文化を大切に受けつぎ、協力して、古いまちなみを生かしたまちづくりを行っている。

④⑤

・観光ガイド

・昔の給食体験

・森舞台

・登米秋祭り

登米町では、明治から残る重要な文化財やまちなみを大切に保存している。

②③

・守り伝える

・重要文化ざい

登米市登米町には、「みやぎの明治村」と呼ばれる明治から残る建物や文化財、まちなみが保存されている。

①

自分たちの県には、伝統的な産業や国際交流の取り組み、自然景観（古いまちなみ）などを生かしたまちづくりに取り組む特色ある地域がある。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　❶

登米町では、これからも文化財や景観を生かしていくために、まちなみや文化財を大切にする気持ちを育てたり、地域を盛り上げたりする活動を行っている。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　⑥

・卒業制作

・校舎の清掃活動

・ＰＲ動画

・多言語ガイドペン

社会的事象

（具体的知識）

・景観

・「みやぎの明治村」

・古いまちなみ

・特色ある地いき

・自分たちのまち

用語・語句

問題解決的な

学習の過程　　 つかむ　　　　 調べる　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 いかす